

2022年1月6日

AGC、「国際ガラス年 2022」に協賛

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）は、国連(国際連合)の定める「国際ガラス年 2022」に協賛します。当社はダイヤモンドスポンサーとして、総額約 1,300 万円の運営基金を寄付し、「国際ガラス年 2022」として世界中で行われる様々なイベントをサポートします。



国連は、特定分野の活動について国際社会への貢献を周知・促進するため、1959 年より毎年「国際年」を宣言しています。2022 年は、灯台などに使われているフレネルレンズの発明から 200 年、ツタンカーメンの墓からエジプトガラスが発見されて 100 年になります。この記念すべき年を、人類文明の発展と共に歩んできたガラスという素材を称える年とすべく、世界各国から 1,600 件を超える賛同書が寄せられました。その結果、2021 年 5 月の国連総会において、「国際ガラス年 2022」の決議案が採択されました。なお人工的に作られた物質として、ガラスは初めての「国際年」採択となります。

「国際ガラス年 2022」の目的は下記の通りです。

- ・ ガラス材料およびガラス産業の過去、現在、未来を称え祝福すること
- ・ ガラスの化学と芸術と文化に関わる世界の様々なイベントに取り組むこと
- ・ 産学のガラス研究、ガラスに関わる博物館や美術館の取り組みにより、世界中のあらゆる地域における持続性のある発展に貢献すること
- ・ 次世代を担う若手のためのガラスの科学と工学、ジェンダーの平等、発展途上国の要求に対する取り組みを支援する国際協調の枠組みを作ること

AGCはガラスのリーディングカンパニーとして、「国際ガラス年 2022」のスポンサーシップのみならず、様々なイベントを主催することで、ガラスの魅力を世界中に発信していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 小川 知香子

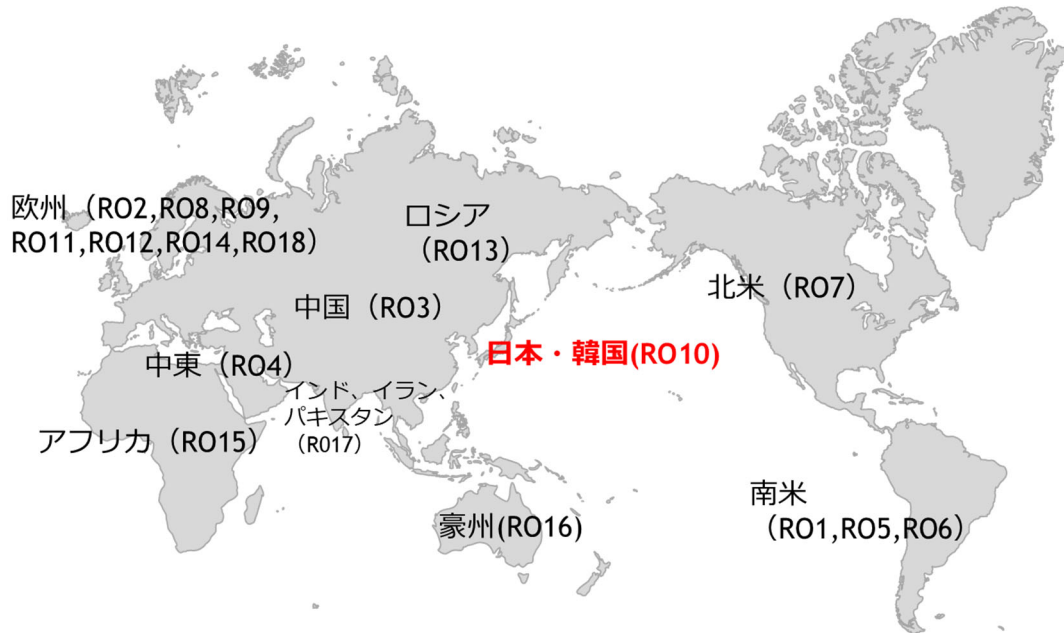
(担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。

<ご参考>

■「国際ガラス年 2022」の国際組織

「国際ガラス年 2022」は、18 の地域組織（RO: Regional Organization）から構成されています。



国際委員会 URL : <https://iyog2022.org/>

日本委員会 URL : <https://iyog2022.jp/>

■「国際ガラス年 2022」の主なイベント

日本オンラインオープニングセレモニー	1月28日（日本）
国際開会式	2月10日～11日（スイス）
合衆国国家ガラスデー	4月5日～7日（米国）
国際高度技術産業会議	4月11日～15日（中国）
国際ガラス年 2022「画像と動画コンテスト」	6月1日～8月31日(予定)（日本）
国際ガラス会議	7月3日～8日（ドイツ）
ベネチアガラス週間	9月4日～12日（イタリア）
国際閉会式	12月8日～9日（日本）

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 小川 知香子

（担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com）

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。